

1. 令和2年度事業報告、決算関係

I. 定時総会および役員会等

1. 定時総会 R2.6.12 土木会館 講堂（東京都新宿区）

出席者：20,294名（委任状提出者を含む）

会員数：33,384名

定足数：16,692名

(1) 議案：

- | | |
|--------------------|----|
| 1) 令和元年度事業報告の件 | 承認 |
| 2) 令和元年度決算報告の件 | 承認 |
| 3) 令和元年度監査報告の件 | 承認 |
| 4) 理事及び監事選任 | 承認 |
| 5) 令和2年度事業計画（報告事項） | |
| 6) 令和2年度収支予算（報告事項） | |

(2) 表彰：

[土木学会賞の授与]

- | | | | | |
|--|--|----------|----------|----------|
| 功績賞 | 1. 磯部 雅彦 | 1. 大町 達夫 | 1. 岸井 隆幸 | 1. 鬼頭 平三 |
| | 1. 崎元 達郎 | 1. 鈴木 基行 | 1. 清治 真人 | 1. 高橋 和雄 |
| | 1. 田中 正典 | 1. 辻本 哲郎 | 1. 宮川 豊章 | 1. 六郷 恵哲 |
| 技術賞 | 1. 矩形シールド工法など高度非開削技術を駆使した住宅密集地での高速道路建設－阪神高速道路大和川線 常磐工区開削トンネル工事－
阪神高速道路(株)建設事業本部堺建設部、鹿島建設(株)関西支店 | | | |
| | 1. 大都市間のネットワーク強化に向けて－新名神高速道路 神戸ジャンクションの建設－
西日本高速道路(株)関西支社、(株)大林組大阪本店 | | | |
| | 1. 海上の大規模鋼管矢板基礎における支保工構造のトラス化とその生産性向上効果および橋脚躯体の高品質化
鹿島建設(株)東北支店 | | | |
| | 1. BIM/CIM を最大限に活用した生産性の高い鉄道建設工事の実現～JRE-BIMの導入～
東日本旅客鉄道(株)、J R 東日本コンサルタンツ(株)、鉄建建設(株)、(株)J R 東日本建築設計 | | | |
| | 1. 市街地における急勾配・急曲線・小土被りの大断面シールドトンネルの建設～横浜北線馬場出入口～
首都高速道路(株)、清水・東急JV | | | |
| 1. 過去に例をみない小土被り超軟弱地盤での大断面矩形シールド施工－虎ノ門地下通路建設工事－
森ビル(株)、メトロ開発(株)、(株)大林組 | | | | |

1. 駅前交差点直下における大規模アンダーピニング技術と工程短縮に向けた取り組みー相鉄東急直通線新横浜駅地下鉄交差点土木工事ー
鉄道・運輸機構、横浜市交通局、鹿島ー鉄建ー不動テトラーNB建設共同企業体
1. 八ッ場ダム本体建設工事～堤体積 100 万 m³のダムを高速施工して台風 19 号の洪水を約 7,500 万 m³貯留～
国土交通省関東地方整備局八ッ場ダム工事事務所、清水・鉄建・IHI 異工種建設工事共同企業体、日本工営(株)
1. 鹿野川ダムトンネル洪水吐新設工事～大水深下での立坑構築と大断面トンネルの施工～
国土交通省四国地方整備局山鳥坂ダム工事事務所、清水・安藤ハザマ特定建設工事共同企業体、日本工営(株)
1. 世界初、H&V シールド工法によるトンネルのスパイラル掘進
東京都下水道局第二基幹施設再構築事務所、清水建設(株)
1. フィルダム建設への ICT 実装による i-Construction 推進加速ー大分川ダム建設事業ー
国土交通省九州地方整備局、鹿島・竹中土木・三井住友特定建設工事共同企業体
1. 我が国の沿岸技術を総合的に駆使したインフラシステム輸出の開発協力援助～ラックフェン国際港建設事業～
Ministry of Transport Vietnam Government、国際協力機構(JICA)、国土交通省港湾局、日本工営(株)、(株)日本港湾コンサルタント、(株)オリエンタルコンサルタンツ、(株)パデコ、五洋建設(株)、東亜建設工業(株)、東洋建設(株)、りんかい日産建設(株)、Hai Phong International Container Terminal Co.Ltd.
1. 宮島口のみなとまちづくり～地方におけるインバウンドに対応した広域観光拠点の形成～
広島県土木建築局、廿日市市建設部
1. 東日本大震災で被災した常磐線の復旧・復興(高い放射線量下における鉄道復旧と自治体と連携した復興の取り組み)
東日本旅客鉄道(株)
1. 品川駅改良(車両基地整備、高輪ゲートウェイ駅新設)
東日本旅客鉄道(株)
1. ジャカルタ都市高速鉄道事業(MRT 南北線フェーズ 1)(マスタープラン策定から建設・人材育成まで上流段階からオールジャパンによる取り組みで完成させた初の海外都市鉄道事業)
PT. MRT JAKARTA、国際協力機構(JICA)、国土交通省鉄道局、(株)オリエンタルコンサルタンツグローバル、日本工営・長大・JEC・交建 JV、オリエンタルコンサルタンツグローバル・日本コンサルタンツ・パシフィックコンサルタンツ JV、PADECO・オリエンタルコンサルタンツグローバル JV、日本コンサルタンツ・日本工営・オリエンタルコンサルタンツグローバル・PADECO JV、東急建設 JO、大林組・清水建設 JV、清水建設・大林組 JV、三井住友建設 JV、三井物産(株)、(株)神戸製鋼所、東洋エンジニアリング(株)、

住友商事(株)、日本車輛製造(株)

1. 神奈川東部方面線(相鉄・JR 直通線)の建設ー既存ストックの有効活用を目指した都市鉄道等利便増進法の適用第1号事業ー
鉄道・運輸機構、相模鉄道(株)、東日本旅客鉄道(株)
1. タンカー船の衝突による大破からの復旧ー関西国際空港連絡橋ー
西日本高速道路(株)関西支社
1. パキスタン・東西道路改修事業(国道70号線)
(独)国際協力機構、パキスタン・国道公団、(株)建設技研インターナショナル、大成建設(株)
1. 東京電力福島第一原子力発電所事故により放出された放射性物質汚染の除染事業
環境省福島地方環境事務所、(株)安藤・間、(株)大林組、(株)奥村組、鹿島建設(株)、清水建設(株)、大成建設(株)、前田建設工業(株)、(株)熊谷組、青木あすなろ建設(株)、あおみ建設(株)、(株)浅沼組、岩田地崎建設(株)、(株)鴻池組、五洋建設(株)、佐藤工業(株)、西武建設(株)、(株)竹中土木、田中建設(株)、大日本土木(株)、大豊建設(株)、鉄建建設(株)、東亜建設工業(株)、東急建設(株)、東京パワーテクノロジー(株)、東武建設(株)、東洋建設(株)、戸田建設(株)、飛島建設(株)、西松建設(株)、日本国土開発(株)、(株)日立製作所、(株)フジタ、(株)不動テトラ、(株)本間組、三井住友建設(株)、三菱マテリアル(株)、村本建設(株)、(株)森本組、りんかい日産建設(株)
1. 長安ロダム再開発事業〜Front Runner〜
国土交通省四国地方整備局
1. おおさか東線建設〜大阪東部から関西全域へ鉄道ネットワークが充実〜
西日本旅客鉄道(株)、大阪外環状鉄道(株)、大阪府、大阪市、吹田市、東大阪市、八尾市

環 境 賞

1. 水環境改善に貢献する下水道技術「水面制御装置」の開発と国内外への展開
東京都下水道局、東京都下水道サービス(株)、日本工営(株)
1. CO₂排出量を削減しながら高い耐久性を確保できる低炭素型コンクリート「ECM(エネルギー・CO₂ミニマム)コンクリート」の開発
鹿島建設(株)、東京工業大学、(株)竹中工務店、日鉄高炉セメント(株)、(株)デイ・シイ、太平洋セメント(株)、日鉄セメント(株)、竹本油脂(株)
1. 帯水層蓄熱のための低コスト高性能熱源井とヒートポンプのシステム化に関する技術開発
関西電力(株)、三菱重工サーマルシステムズ(株)、(株)森川鑿泉工業所、大阪市立大学、大阪市
1. ゴミを減らして世界を変える〜環境配慮型ブラスト工法の全国普及と標準工法化をめざして〜
ヤマダイインフラテクノス(株)、(一社)日本鋼構造物循環式ブラスト技術協会、循環式エコクリーンブラスト研究会、山田健太郎(名古屋大学)、木下幸治(岐阜大学)

1. 家畜ふん尿由来低炭素水素を活用した水素サプライチェーン実証事業～北海道・農業地域における持続可能な地域づくり～
エア・ウォーター(株), 鹿島建設(株), 日鉄パイプライン&エンジニアリング(株), 日本エアプロダクツ(株)

- 研究業績賞
1. 明治期・官庁集中計画の経緯と計画思想に関する研究
清水 英範
 1. 路面プロファイルの多面的評価と特徴抽出
川村 彰

- 論文賞
- | | | | |
|-----------|-------|---------|-------|
| 1. 西尾 真由子 | 三浦 正樹 | 珠玖 隆行 | |
| 1. 立川 康人 | 宮脇 航平 | 田中 智大 | 萬 和明 |
| 加藤 雅也 | 市川 温 | キム スンミン | |
| 1. 浅野 翔也 | 成田 浩明 | 中島 進 | 篠田 昌弘 |
| 中村 晋 | | | |
| 1. 出村 嘉史 | | | |
| 1. 西澤 辰男 | 若林 由弥 | 内田 雅隆 | 藪 雅行 |
| 1. 水谷 大二郎 | 小濱 健吾 | 貝戸 清之 | 田中 晶大 |

- 論文奨励賞
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 徳永 宗正 | 1. 緒方 奨 | 1. 瀬木 俊輔 | 1. 河村 直哉 |
| 1. 保田 尚俊 | 1. 高田 知紀 | | |

吉 田 賞

- 1) 研究業績部門
 1. 河野 広隆
- 2) 論文部門

1. 中村 文則	下村 匠	大原 涼平	細山田 得三
1. 金澤 健	佐藤 靖彦	高橋 良輔	

田 中 賞

- 1) 業績部門

1. 五十畑 弘	1. 高木 千太郎	1. 本田 秀行	1. 井岡 隆雄
----------	-----------	----------	----------
- 2) 論文部門

1. 宇佐美 勉	鈴木 元哉	葛 漢彬	
1. 森山 仁志	杉山 裕樹	山口 隆司	郎 宇
- 3) 作品部門
 1. 横浜港北ジャンクション高架橋
 1. 菰野第二高架橋
 1. 豆谷大橋
 1. Myaung Mya Bridge
 1. 史跡鳥取城跡擬宝珠橋
 1. 錐ヶ瀧橋の拡幅
 1. 櫃石島高架橋（トラス部）の耐震補強

1. 大槌川橋りょう

1. 回転杭工法

技術開発賞 1. 山下 哲一 森山 忍 立花 すばる 森 日出夫 加瀬 俊久
1. 山野辺 慎一 曾我部 直樹 玉野 慶吾 岩本 拓也 植田 政明
1. 加藤 崇 今石 尚 上野 純 西田 与志雄 木下 勇人
1. 岡田 哲実 谷 和夫 納谷 朋広
1. 野村 敏雄 岩城 孝之 富永 高行 川西 貴士 佐々木 一成

出版文化賞 1. 大山 顕 1. 真田 純子 1. 虫明 功臣 太田 猛彦

国際貢献賞 1. 川上 剛司 1. 佐藤 浩孝 1. 傳 暁 1. 吉野 清文
1. Lou Kim Chhun

国際活動奨励賞 1. 朝倉 功次 1. 安達 剛 1. 池田 裕二 1. 伊澤 良則
1. 岩田 修 1. 金縄 知樹 1. 嘉門 淳 1. 川口 雅樹
1. 郷農 一之 1. 後藤 俊宏 1. 酒井 貴之 1. 富永 圭司
1. 水井 宏征 1. 宮田 正史 1. 山下 秀作 1. 渡辺 真一郎

国際活動協力賞 1. Sato, Gloria Edullantes 1. Javed Awan
1. Nicholas Sandeep Felix 1. Nguyen Hoang Giang
1. Sudarmanto Budi Nugroho

技術功労賞 1. 小沼 修一 1. 北澤 則美 1. 貞光 誠人 1. 佐藤 淳
1. 椎本 隆美 1. 清水 満 1. 瀧内 義男 1. 玉井 昭雄
1. 野地 敦夫 1. 平野 貢

〔吉田賞選考委員会の表彰〕

1) 吉田研究奨励賞

1. 大野 元寛 1. 金光 俊徳 1. 王 眺

(3) 名誉会員称号授与

甲斐 総治郎	柿谷 達雄	河内 清	岸 徳光
後藤 芳顯	霜上 民生	中尾 成邦	林川 俊郎
藤野 陽三	古田 均	吉野 伸一	六郷 恵哲

(4) 新任理事および監事の選任および役員変更登記

役職名	退任	留任	新任
理事・会長	林 康雄		家田 仁
理事・副会長	小澤 一雅	富永 晃宏	大西 精治
	茅野 正恭		小河 保之
	松島 学		林田 博
	吉崎 収		屋井 鉄雄
専務理事		塚田 幸広	

理事	市川 育夫	天野 玲子	岩佐 哲也
	大島 昭彦	泉 典洋	浦上 博行
	大嶋 匡博	荻野 浩平	木村 亮
	金尾 健司	風間 基樹	谷口 博昭
	五道 仁実	茅野 正恭	塚原 浩一
	嶋田 善多	木原 宗道	東川 直正
	進士 正人	作中 秀行	野平 明伸
	末國 光彦	重松 孝昌	福士 謙介
	末永 清冬	松崎 薫	藤原 章正
	安福 規之	松島 学	松田 泰治
		山中 庸彦	横山 正則
		渡邊 政義	
監事	濱田 信彦	花岡 憲男	森下 忠司

新任理事および監事の選任 令和2年6月12日

(5) 特別講演

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に鑑み、実施せず。

2. 理事会

定 例：令和2年4月から令和3年3月まで

1) 審議事項：94件

2019（令和元）年度 第5回理事会 2020（令和2）年5月14日（木）

1. 2019年度 事業報告
2. 2019年度 決算
3. 監査報告
4. 2019年度 土木学会賞
5. 会長特別委員会「インフラメンテナンス（鉄道）特別委員会」の取組み
6. 社会インフラ健康診断書の公表
7. インフラメンテナンス総合委員会（仮称）の設置
8. 今後の海外インフラ展開に向けた変革のあり方検討会の設置
9. 2020年度全国大会の開催
10. 新型コロナウイルスに関連した土木学会での検討
11. 会員の入退会
12. フェロー会員の認定
13. 公益増進資金への寄附申込・助成申請・助成報告
14. 地域貢献資金への寄附申込
15. 支部行事表彰での賞金等の授与報告
16. 支部長の承認
17. 委員長の交代
18. 支部事務局長の交代
19. 規程類の改正
20. 新規受注研究

2020（令和2）年度 第1回理事会 2020（令和2）年7月10日（金）

1. パンデミック特別検討会声明（案）
2. 2020年度予算の変更
3. フェロー会員の認定
4. 会員の入退会及び会員増強の取組み（案）
5. 規則の制定、規程の改正
6. 委員会の名称変更
7. 公益増進事業寄附申込
8. 委員長の交代
9. 土木広報センター長の交代
10. 新規受注研究
11. 技術評価受注

2020（令和2）年度 第2回理事会 2020（令和2）年9月18日（金）

1. 2021（令和3）年度事業計画及び予算編成の基本方針
2. 「豪雨災害対策総合検討会」の設置
3. 会員の入退会
4. フェロー会員の認定
5. 学術文化事業への寄附申込・助成申請
6. 公益増進事業への寄附申込
7. 地域貢献事業への寄附申込
8. 土木学会選奨土木遺産の選考
9. 技術評価（更新）受注
10. 規程類の改正
11. 鑑定人候補者の推薦

2020（令和2）年度 第3回理事会 2020（令和2）年11月20日（金）

1. 会員増強について
2. 倫理規定違反に関する処置
3. 会員の入退会
4. フェロー会員の認定
5. 学術文化事業への寄附申込
6. 委員長の交代
7. 規程の改正（受託研究規程）

2020（令和2）年度 第4回理事会 2021（令和3年）1月15日（金）

1. 2021年度定時総会の招集
2. 地盤の課題と可能性に関する総合検討会の設置
3. 会員の入退会
4. フェロー会員の認定
5. 学術文化事業への寄附申込
6. 公益増進資金助成申請
7. 支部地域貢献資金の受入
8. 規程類の改正
9. 委員長の交代
10. 令和3年度土木学会出版計画

11. 土木学会認定土木技術者資格審査
- 2020（令和2）年度 第5回理事会 2021（令和3年）3月19日（金）
1. 豪雨激甚化と水害の実情を踏まえた流域治水の具体的推進に向けた土木学会声明
 2. 土木学会声明 今後の海外インフラ展開に向けた変革のあり方（案）
 3. 2021年度役員候補者選考
 4. 2020年度名誉会員推挙
 5. 2021年度事業計画
 6. 2021年度予算
 7. 令和3年度全国大会
 8. 会員の入退会
 9. フェロー会員の認定
 10. 公益増進事業への寄附申込
 11. 学術文化事業への寄附申込
 12. 公益増進事業の助成申請
 13. 支部地域貢献資金の受入
 14. 支部長の推薦
 15. 委員長の交代

2) 報告事項：64件

臨時 時：令和2年4月から令和3年3月まで

1) 審議事項：8件

- 2020（令和2）年度 臨時理事会 2020（令和2）年6月12日（金）
1. 会長の選定
 2. 任期中の副会長の退任
 3. 副会長の選定
 4. 次期会長の選定
 5. 顧問の承認
 6. 支部長の承認
 7. 担当会務の決定
 8. その他、今後の予定

3. 正副会長会議

（令和元年度第7回：令和2年5月14日、令和2年度第1回：令和2年7月10日、第2回：令和2年9月18日、第3回：令和2年11月20日、第4回：令和2年12月11日、第5回：令和3年1月15日、第6回：令和3年3月19日）

- 1) 懸案事項の事前協議
- 2) 令和2年度表彰関係委員会、名誉会員候補者選考委員会の理事委員の委嘱
- 3) 2021年度役員選出について
- 4) その他

4. 次期会長候補者選考会議（令和2年12月11日）

- 1) 次期会長候補者推薦手続き、選考会議運営ルールの確認
- 2) 2021年度次期会長候補者の選考

3) その他

5. 運営会議・予算会議・部門会議

・運営会議

第1回（令和3年1月14日）

- 1) 2021年度予算原案の審議
- 2) その他

・予算会議

第1回（令和2年8月17日）

- 1) 2021(令和3)年度事業計画・予算の編成手順について
- 2) 2021(令和3)年度事業計画・予算編成の基本方針について
- 3) その他

第2回（令和2年11月20日）

- 1) 2021(令和3)年度事業計画および予算編成の基本方針に対する予算への反映ポイント
- 2) 2021(令和3)年度事業計画・予算要求集計の確認について

予算ヒアリング（令和2年12月8日）

- 1) 2021(令和3)年度事業計画・予算要求についての部門ヒアリング

・部門会議

(1) 企画部門	部門会議	4回	(企画委員会と共催)
(2) コミュニケーション部門	部門会議	1回	(土木広報戦略会議と共催)
(3) 国際部門	部門会議	1回	(国際戦略委員会と共催)
(4) 教育企画部門	部門会議	2回	(教育企画・人材育成委員会と共催)
(5) 社会支援部門	部門会議	2回	(メール審議)
(6) 調査研究部門	部門会議	6回	(研究企画委員会と共催)
(7) 出版部門	部門会議	5回	(出版委員会と共催)
(8) 情報資料部門	部門会議	0回	(メール審議)
(9) 総務部門	部門会議	0回	(メール審議6回)
(10) 財務・経理部門	部門会議	2回	
(11) 会員・支部部門	部門会議	5回	
(12) 技術推進機構	運営会議	2回	(メール審議3回)

6. 支部長会議

第1回（令和2年7月10日）

- 1) 支部の活動状況
- 2) 全国大会関係
- 3) 本部からの報告
- 4) その他

第2回（令和3年3月17日）

- 1) 全国大会関係
- 2) 支部からの報告
- 3) 本部からの報告
- 4) その他

7. 支部幹事長・支部事務局合同連絡会議（新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし）

8. 歴代会長会議（新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし）

9. 関係学協会会長懇談会

- 1) 日本建築学会・土木学会 正副会長懇談会（令和2年10月27日）
 - (1) 両学会長挨拶、出席者自己紹介
 - (2) 共通テーマ意見交換
 - 1) 新型コロナウイルス対応とコロナ後の社会（土木・建築の役割）
 - 2) 東日本大震災関係
- 2) 建設系7学協会会長懇談会（令和3年1月13日）
 - (1) 各学会の本年度の重点事項の紹介
 - (2) ディスカッション「建設系学会はパンデミックにどう向き合うか？」
 - (3) その他